

個人投資家様向け会社説明資料

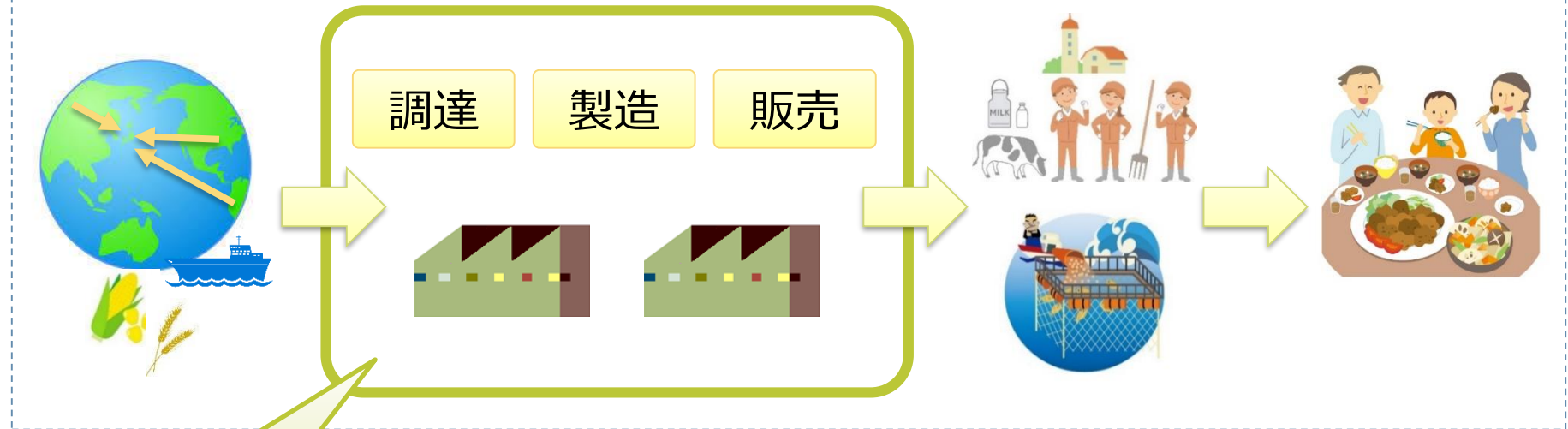
飼料業界の特徴と当社の強み

東証プライム・名証プレミア 証券コード：2053

ホームページ <https://www.chubushiryo.co.jp/>

お問い合わせ先 TEL: 052-204-3050 総務人事部 総務課

フードチェーン



飼料会社

- ◇ 鶏・豚・牛・魚などの飼料を製造する食品メーカー
- ◇ 原料となる穀物等を主に海外から調達し、国内の工場で製造
- ◇ 国内の畜産家や養殖業者へ飼料を販売

フードチェーンの一翼を担い、飼料を通して豊かな食生活に貢献

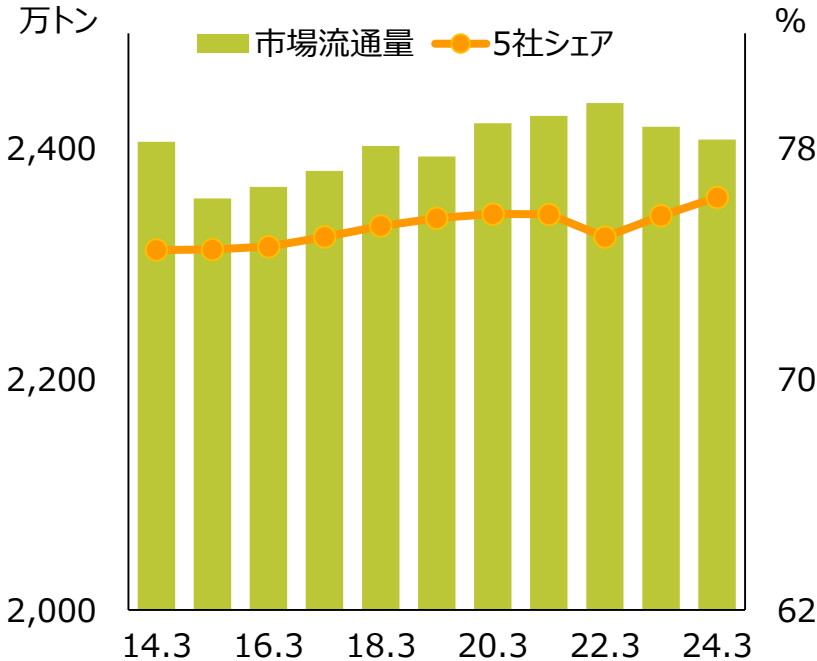
畜産飼料販売量上位5社

JA全農	全農系	-
フィード・ワン	商系	三井物産グループ
中部飼料	商系	独立系
日清丸紅飼料	商系	丸紅グループ
日本農産工業	商系	三菱商事グループ

※ 商系の飼料メーカー数…44社
(2024年3月時点の(協)日本飼料工業会 会員数)

上位5社で独立系は中部飼料のみ

畜産飼料市場流通量と
上位5社のシェア推移

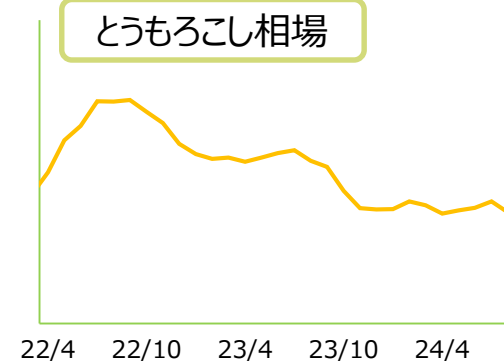


※ 1 畜産飼料市場流通量：農林水産省畜産部「配・混合飼料流通量」
2 上位5社シェアは飼料畜産研究会「飼料畜産月報」を基に算出

- ◇ 市場流通量は2,400万トン前後で推移し、横ばいの状況
- ◇ 上位5社のシェアは伸びており75%を上回っている

1. 市況が売上原価に大きな影響を与える

- 原材料比率が非常に高い
- 原材料は輸入天産物の割合が高いため
穀物相場・為替・海上運賃の影響を受ける



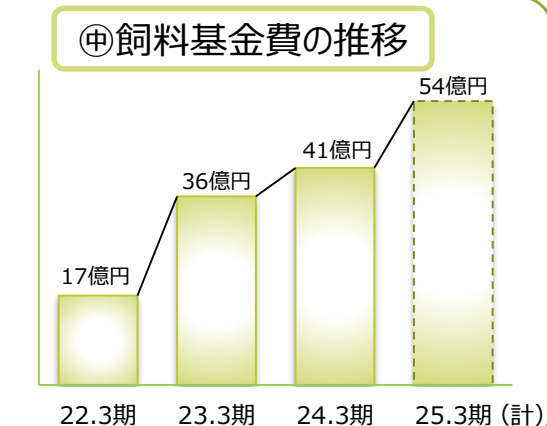
2. 販売価格が売上高に大きな影響を与える

- 原材料費変動の影響を緩和するため
四半期ごとに販売価格を改定
- 販売価格は原材料価格の変動を織り込んで決定



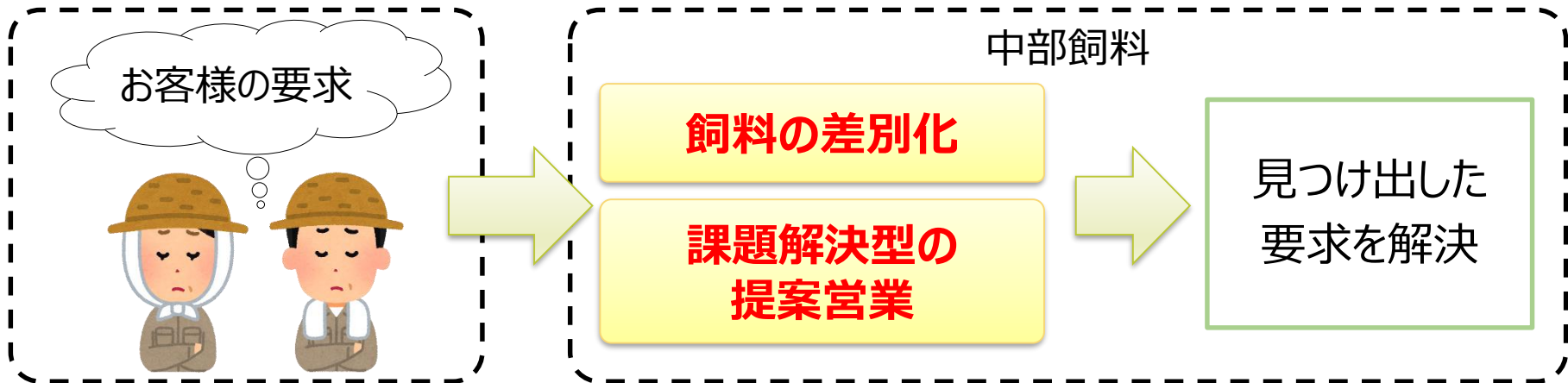
3. 飼料基金費が販管費に大きな影響を与える

- 原料高騰時に畜産家に補てん金が交付される制度がある
- 飼料メーカーと畜産家で基金を積み立てる
- 基金の財源により積立金単価が変動
- 飼料メーカーの基金費は積立金単価×製造数量



社訓

顧客の要求を見つけだしこれを満たす



取組を実現可能にする三位一体の体制

【営業】

- ・現場に入り込んでお客様と課題を共有
- ・お客様に最適な飼料を提案

【研究】

- ・新原料の開発
- ・独創的な配合割合の飼料を開発

【製造】

- ・最先端の設備を積極的に導入
- ・優れた加工技術

㊦グループ 国内拠点配置図

◇ 畜産飼料の自社生産拠点を
全国に7工場保有



自社生産拠点 充実による強み

高度な配合及び加工技術の蓄積

- ◇ お客様の要求を解決するために
思い切った技術革新への取組みが可能
- ◇ 長年の取組みによって得られた
高度な配合・加工技術を蓄積

安定供給体制の充実

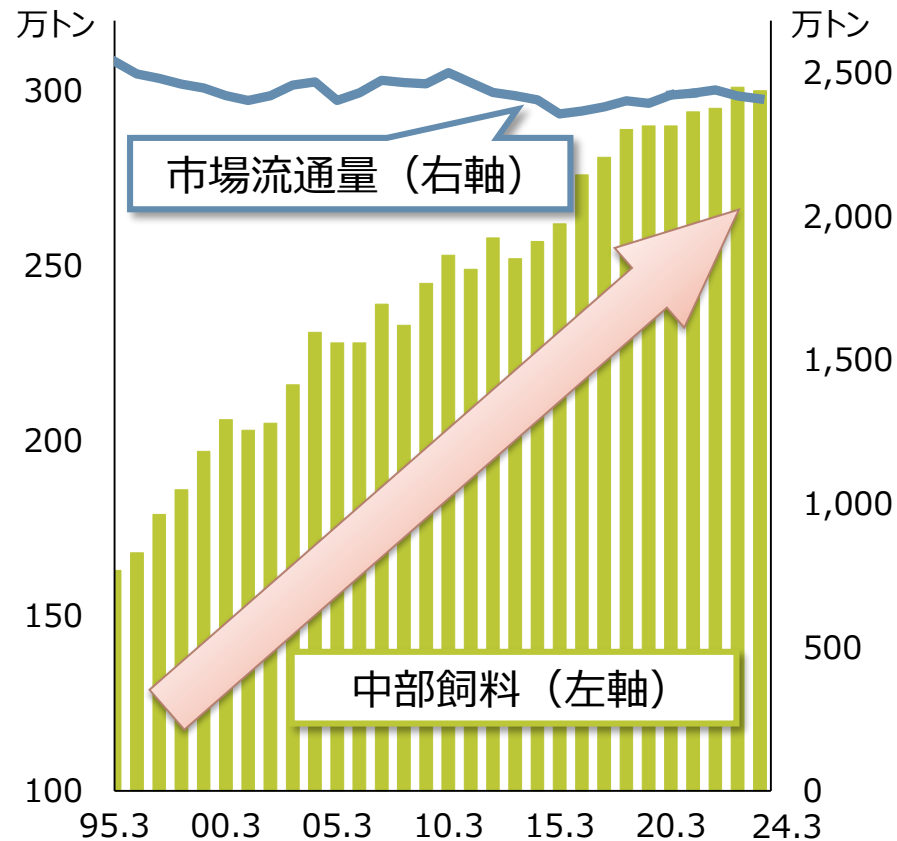
- ◇ 有事の際、他工場への製造応援について
決定が早くできるため、迅速な対応が可能

品質保証への取組み

- ◇ ISO22000・飼料等の適正製造規範
(GMP) を全ての畜産飼料工場で取得
- ◇ トレーサビリティも確立済み

過去からの販売実績及び利益状況

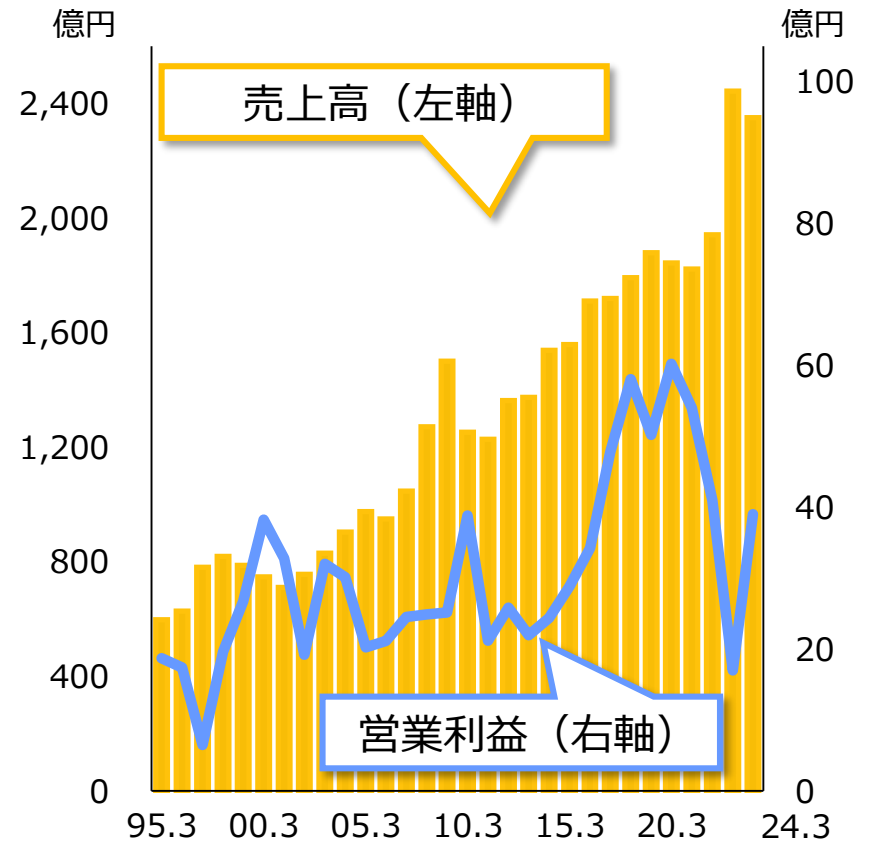
畜産飼料市場流通量及び
 ㊤の畜産飼料販売量



※ 畜産飼料市場流通量：農林水産省畜産部「配・混合飼料流通量」

- ◇ 流通量はほぼ横ばいで推移
- ◇ ㊤の販売量は右肩上がりで増加傾向

売上高及び営業利益



- ◇ 売上高は増加傾向
- ◇ 利益は中長期では増加傾向



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。